

令和6年度 松戸市当初予算案のポイント

令和6年度松戸市当初予算案を令和6年
松戸市議会3月定例会に提案します



やさシティ、まつど。
matsudo

令和6年度 松戸市当初予算案の概要

一般会計予算は、国の制度に基づく低所得者への給付金事業の実施や児童手当の拡充のほか、義務的経費の増加に加え、子どもの育ちを社会全体で支えていけるよう、妊娠、出産から子育てまで切れ目のない支援を強化する経費や、まちのリニューアルやにぎわいの創出など、本市の将来の発展に資する事業に予算を重点的に措置した結果、過去最大の予算額となっています。

一般会計 1,839億5,000万円
(前年度比 145億6,423万5千円 8.6%増)

予算総額 3,642億5,237万円
(前年度比 213億2,163万4千円 6.2%増)

【当初予算案の内訳】

(単位：億円)

	当初予算額
一般会計	1,839.5
特別会計	1,296.3
国民健康保険	429.4
松戸競輪	346.6
公設地方卸売市場事業	1.0
駐車場事業	1.6
介護保険	421.5
後期高齢者医療	78.6
土地区画整理事業（新松戸駅東側）	16.6
土地区画整理事業（相模台）	1.0
企業会計	506.7
水道事業	24.2
病院事業	293.0
下水道事業	189.6
予算総額	3,642.5

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

重点事業のポイント

子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

- ・妊産婦への支援の充実(P7, 8)
- ・こども誰でも通園制度の実施(P9)
- ・新たなニーズを踏まえたスポーツ施設の整備(P13)

誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

- ・子育て支援施設での医療的ケア児や障害児の受け入れ体制を強化(P15)

居心地の良い魅力的なまちづくり

- ・新拠点ゾーン、新松戸駅東側地区のまちづくり
(P19, 20)

地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり

- ・松戸駅を中心としたにぎわいの創出(P25, 26, 27)

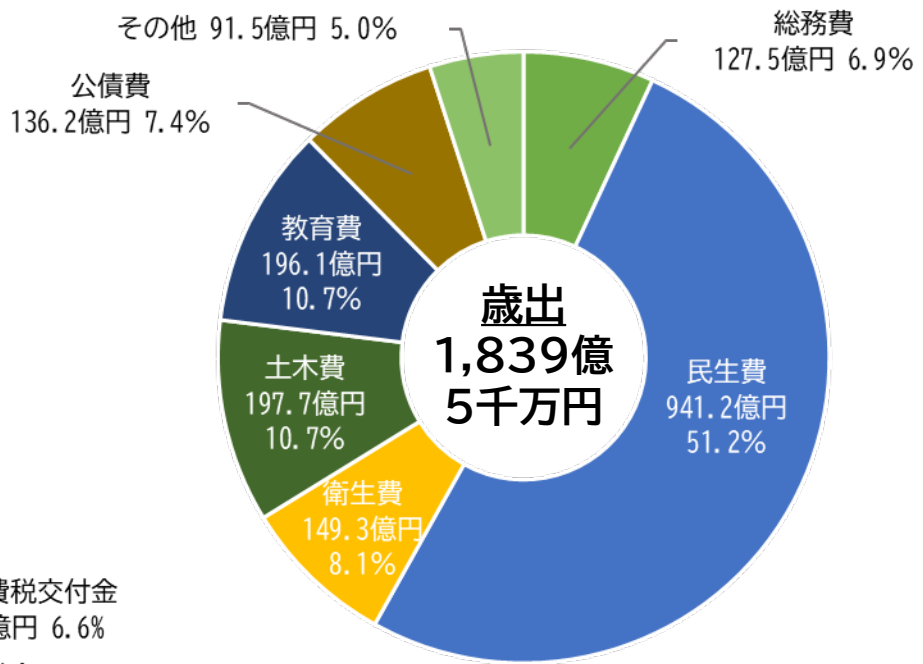
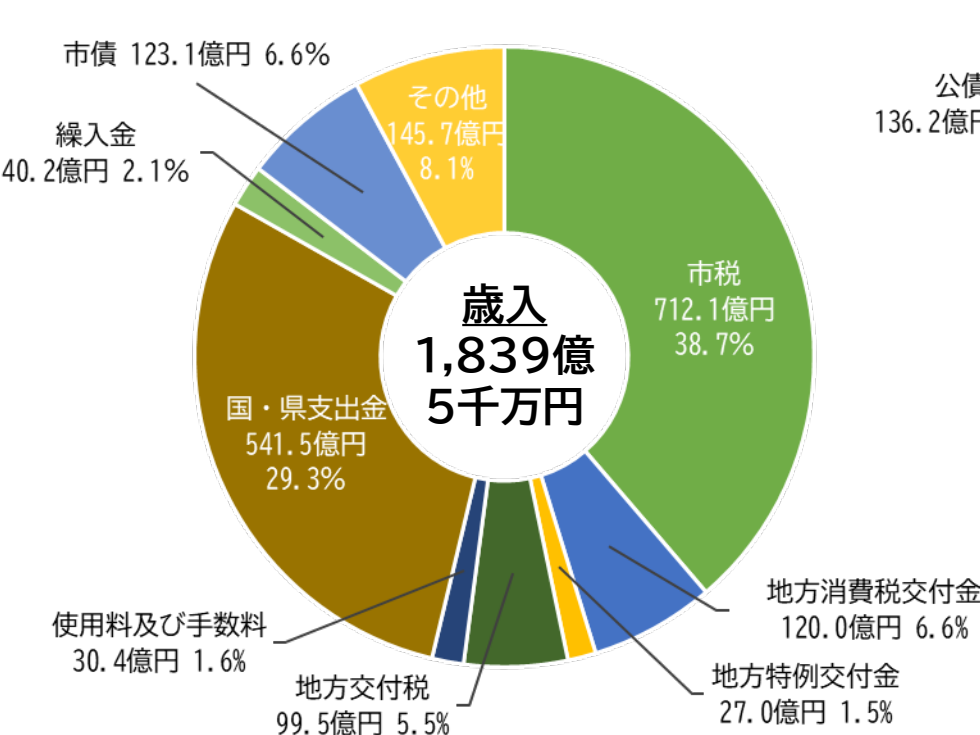
安全で安心して暮らせるまちづくり

- ・災害用ドローンの導入、救急隊の増隊など消防活動体制等の充実強化(P29)

人と環境にやさしいまちづくり

- ・町会・自治会のデジタル化を支援(P30)

令和6年度一般会計 予算案の内訳



(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

歳入のポイント

市税 712億500万円 (前年度比 10億1,500万円 1.4%減)

市税は増収傾向にあり、令和6年度は過去最大となる約735億円を見込んでいたものの、国の定額減税実施の影響により個人市民税が減額となるため、予算額は712億500万円としています。ただし、定額減税分約22億円は、全額地方特例交付金として国より補填されます。

- ・個人市民税は、納税義務者数や平均給与収入額の増を見込むものの、国の定額減税実施の影響により減額となる見込みです。
- ・固定資産税は、地価の上昇等により増額を見込んでいます。

歳出のポイント

民生費 941.2億円 (前年度比 63.8億円 7.3%増)

保育園等の運営支援、障害児者の支援などの経費を措置したほか、国の制度に基づく低所得者への給付金事業の実施や児童手当の拡充の対応を図りました。また、本市の施策として、妊産婦の支援や保育制度の充実等を図り、出産から子育てまで切れ目のない支援を強化していきます。

土木費 197.7億円 (前年度比 57.5億円 41.0%増)

道路や公園の整備・維持管理経費を措置したほか、新拠点ゾーンや新松戸駅東側地区のまちづくりを実施し、まちのリニューアルを推進します。

教育費 196.1億円 (前年度比 25.2億円 14.7%増)

学校給食運営やスポーツ施設・図書館等の運営などの経費を措置したほか、体育館の空調設備の整備、校舎の長寿命化や増築工事等を実施し、快適な教育環境の整備を推進します。

一般会計 市債の状況

借入額（市債）

※市債は、臨時財政対策債を除く普通債について記載しています

令和6年度予算では、歳入における市債は113.1億円を見込んでいます。

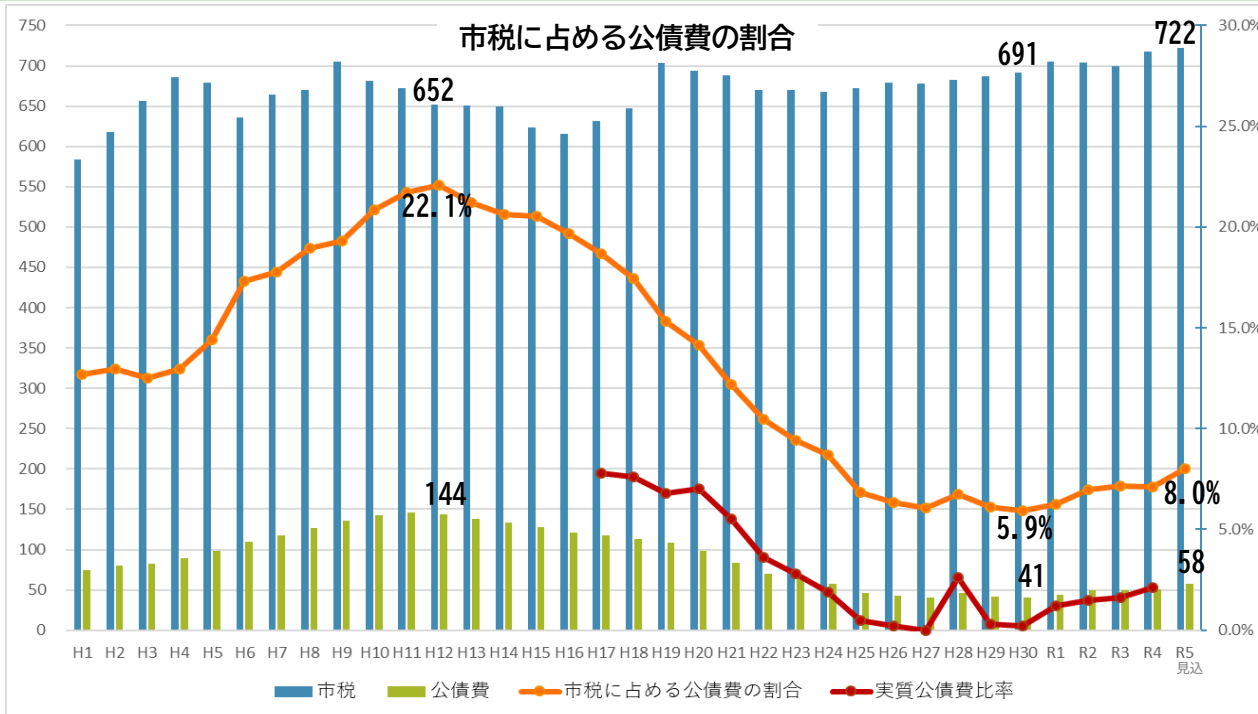
新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務28.5億円、新松戸駅東側地区の街路整備等6.3億円、体育館の空調設備設計や相模台小学校増築工事12.8億円のほか道路橋りょうの整備26億円など、施設や道路等の建設事業費の財源として借入するものです。

残高

令和5年度末残高見込みは、637億円となっています。学校の耐震改修や冷房化事業のほか、東松戸小学校、中央消防署、ごみ中継施設、リサイクルセンター、ひがまつテラスの建設など、必要な投資を行っています。

返済額（公債費）

近年、歳出における公債費（普通債）は微増していますが、返済の原資となる市税も増加傾向となっています。市税に占める公債費の割合は下記のグラフで示すとおり、平成12年度を境に平成30年度までは市税の増加や公債費の償還が進む過程で減少しました。それ以降は、学校の耐震改修や冷房化事業、東松戸小学校建設事業等の償還がはじまり割合は上昇していますが、令和5年度（見込）は、市税が722億円であるのに対し公債費は58億円、割合は8%と低い水準となっています。



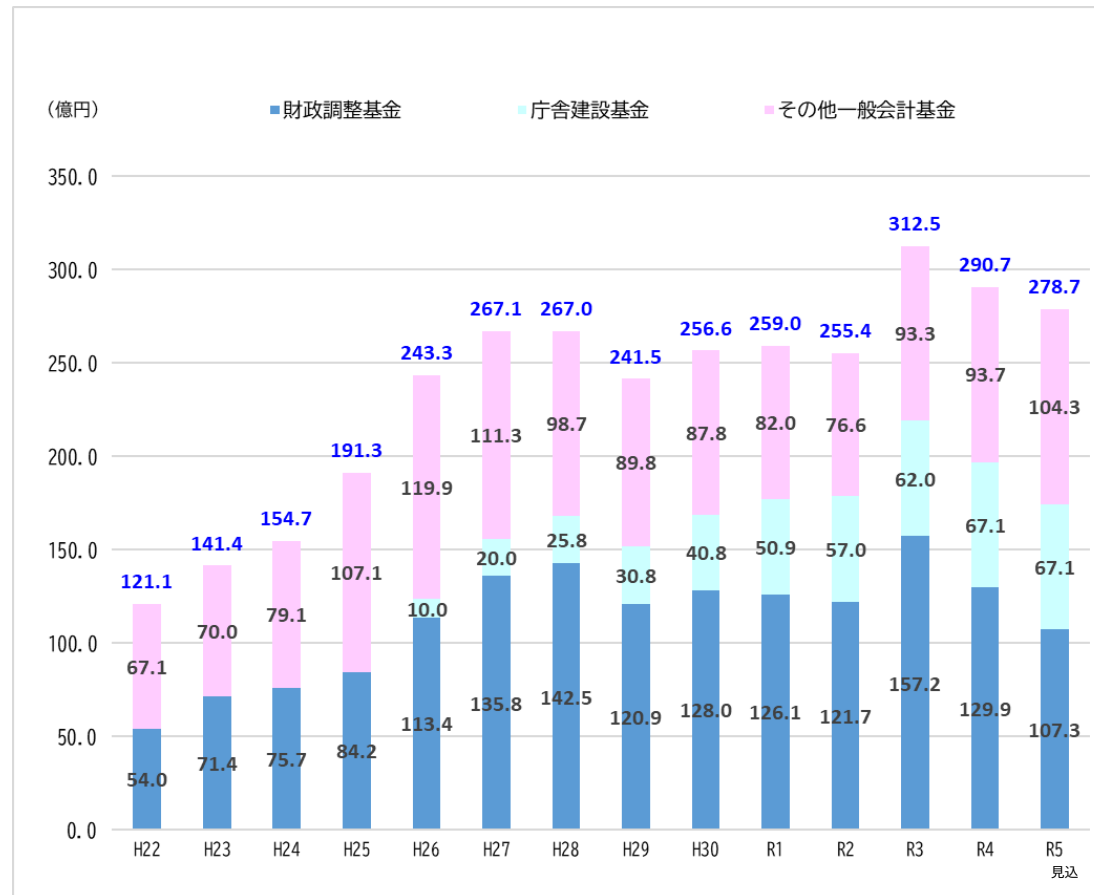
※同様の考え方で算定している「実質公債費比率」においては、国の基準を大幅に下回り、また、県内都市平均も下回っており、健全な状態を維持しています。
【令和3年度決算】
松戸市1.4%
国の定める早期健全化基準25.0%
県内都市平均5.5%

一般会計 基金残高の推移

一般会計の基金全体では将来の負担に備え、財政調整基金のほか、庁舎建設基金や市債管理基金などを積み立てています。

令和3年度・4年度は、地方交付税の増額や新型コロナウイルス関連事業の国庫補助金を概算額で受け入れたため翌年度の返還に備えて財政調整基金に一時的に積み立てたことなど、特殊な事情により基金残高が増加しましたが、それ以外の年度についてはおおむね横ばいを維持しています。

今後も毎年の財政需要により増減が生じると考えられますが、財源の確保を図り、適切な財源措置に努めます。



※①～⑥は松戸市総合計画の基本目標の項目

① 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

- (1) 妊産婦への支援の充実 7,8ページ
- (2) こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業の実施 9ページ
- (3) ヤングケアラー支援の充実 10ページ
- (4) 体育館の冷房化及び学校施設の整備 11,12ページ
- (5) 新たなニーズを踏まえたスポーツ施設の整備
旧根木内東小学校の再整備、スケートボードパークを新設 13ページ

② 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

- (1) がん患者支援としてウィッグと胸部補整具購入費等を助成 14ページ
- (2) 子育て支援施設での医療的ケア児の受け入れを強化 15ページ
- (3) 医療的ケアを必要とする方が使用する消耗品の購入を補助 16ページ
- (4) 重度訪問介護利用者の大学修学の支援 16ページ
- (5) グリーンスローモビリティの導入地域を拡大 17ページ
- (6) 帯状疱疹ワクチン接種の助成 18ページ

③ 居心地の良い魅力的なまちづくり

- (1) 新拠点ゾーンのまちづくり 19ページ
- (2) 新松戸駅東側地区のまちづくり 20ページ
- (3) マンション再生等の取り組みへの支援 21ページ
- (4) 自動運転車両の実証調査を実施 22ページ
- (5) 21世紀の森と広場 一部エリアでペット入園開始 23ページ

④ 地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり

- (1) 事業者の稼ぐ力を高める支援 24ページ
- (2) 松戸駅を中心としたにぎわいの創出 25, 26, 27ページ

⑤ 安全で安心して暮らせるまちづくり

- (1) 犯罪被害者の経済的支援 28ページ
- (2) 消防活動体制等の充実強化 29ページ

⑥ 人と環境にやさしいまちづくり

- (1) 町会・自治会のデジタル化を支援 30ページ
- (2) 市民と共に取り組む脱炭素社会に向けた取り組み 31ページ
- (3) 書かない窓口システムの導入 32ページ
- (4) 松戸市公式LINEアカウントの全市民向け運用開始 33ページ

①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

(1) 妊産婦への支援の充実

令和6年度予算額：6,430万8千円

※うち当初予算 5,163万7千円
3月補正 1,267万1千円

① 妊産婦タクシー利用料補助拡大 (会計別予算案 P82)

●予算額：1,136万7千円 (こども家庭センター母子保健担当室 ☎ 047-366-5180)

令和6年度は、より安全に安心して妊産婦に受診していただくため、補助要件に「妊娠36週から産後1か月までの妊産婦健診以外の産科受診時」および「子の1か月児健康診査受診時」を追加し、それに伴い利用回数も最大16回から20回に拡大します。

② 低所得妊婦への初回産科受診費用および妊婦健診費用補助 (会計別予算案 P83)

●予算額：58万9千円 (こども家庭センター母子保健担当室 ☎ 047-366-5180)

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診費用(上限1万円)およびその後の妊婦健診時の費用を一部助成(公費負担額を超えた場合1回あたり上限2千円)します。

③ 妊婦歯科健康診査の啓発 (会計別予算案 P76)

●予算額：91万8千円 (こども家庭センター母子保健担当室 ☎ 047-366-5180)

妊娠中は女性ホルモンの変化や生活の変化によりむし歯や歯周病になりやすく、重度の歯周病は低出生体重児及び早産のリスクが高くなると言われている中、母子健康手帳とともに歯ブラシ等を配布し、妊娠中の口腔ケアと妊婦歯科健康診査の重要性の啓発強化を図ります。

①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

(1) 妊産婦への支援の充実

④ 産後ケア事業「訪問型」の対象者拡大 (会計別予算案 P85)

●予算額：1,682万3千円 (こども家庭センター母子保健担当室 ☎ 047-366-5180)

「訪問型」において、流死産を経験した産婦への「グリーンケア」を開始します。また、出産後1年を通じてメンタルヘルスケアの重要性が高いことなどを踏まえて、産後1年未満まで利用可能とします。

※訪問型：自宅で助産師による育児相談、心理的ケア等が受けられます。

⑤ 公立保育所における一時預かりの拡大 (会計別予算案 P59)

●予算額：2,194万円 (保育課 ☎ 047-366-7351)

公立保育所で実施している一時預かり事業について、預かり年齢の下限を現在の「生後6か月」から「生後57日」に引き下げるとともに、妊産婦のご家庭のお子さんの優先受入枠を設定することで、産前産後期間における妊産婦の負担軽減を図ります。

⑥ 1か月児健康診査費用の助成 令和5年度3月補正予算

●予算額：1,267万1千円 (こども家庭センター母子保健担当室 ☎ 047-366-5180)

令和6年4月1日以降に生まれたお子さんを対象に、1か月児健康診査費用の助成を開始するとともに、医療機関との連携を強化し、必要な方への支援の充実を図ります。

①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり (2) こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業の実施

令和6年度予算額：4,582万2千円

※うち当初予算 3,291万円
3月補正 1,291万2千円

国の動向

こども誰でも通園制度とは

全ての子どもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化するため、現行の幼児教育・教育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、**就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな給付制度**。国は2026年からの本格実施を目指し、試行的事業を実施するもの。

国の動向を踏まえた対応

令和6年度に国が実施する「こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業」に参加

試行的事業の概要（国の制度）

6か月～満3歳未満の
未就園児対象とした預かり事業

一人当たりの利用時間を
「**月上限10時間**」と設定

全国**108自治体**が公募の内示を受け、本格実施に向けた検証を行う

松戸市では・・・

公立保育所3か所と民間保育施設2か所程度での実施を予定

【公立保育所】

- ・R6.4月から、各保育所**10名程度の定員**での預かりを開始予定
- ・そのため、任期付短時間勤務保育士3名を各保育所に加配

（予算額：3,291万円）

※他、関連経費（167万6千円）をR6.3月補正予算にて要求予定

【民間保育施設】

- ・R6.4月以降、公募等による事業者選定を経て、2か所程度で事業を実施予定

※関連経費（1,123万6千円）はR6.3月補正予算にて要求予定

令和6年度要求分（3,291万円）と令和6年3月補正要求分（1,291万2千円）の合計額（**4,582万2千円**）が**総事業費**

（保育課 ☎047-366-7351）

①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり (3) ヤングケアラー支援の充実

令和6年度予算額：50万5千円

(会計別予算案 P46)

相談レターの配布、ヤングケアラーコーディネーターの配置により相談受付体制を強化

(こども家庭センター ☎047-308-7210)

学校等を通じて「ヤングケアラー相談レター」を配布するとともに、ヤングケアラーコーディネーターを配置することで、本人や関係機関が困りごとを相談しやすい体制を強化します。

●ヤングケアラー相談レター

市内小学生(4年生から6年生)、市内中学生、市内高等学校在籍生、中高生の居場所等利用者へ相談レターを配布し、郵送での相談を受け付ける。

【ご相談の流れ】

- ①相談レターに悩み事、希望する連絡方法等を記載し、郵便ポストに投函(料金後納)
- ②こども家庭センターにて相談レターの内容を確認
- ③相談者の希望に沿った方法で相談支援を開始



●ヤングケアラーコーディネーター

新たにヤングケアラーコーディネーター(社会福祉士、教員OB等)を配置することで、本人や関係機関からの相談に対して、必要に応じて学校、介護、障害等のサービスにつなぐ。



①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり
 (4) 体育館の冷房化及び学校施設の整備

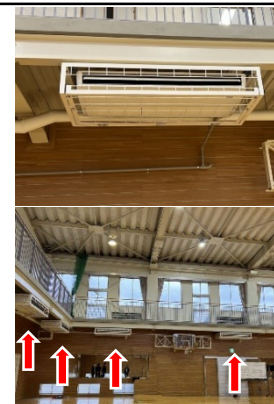
令和6年度予算額：2億7,924万5千円

(会計別予算案 P153)

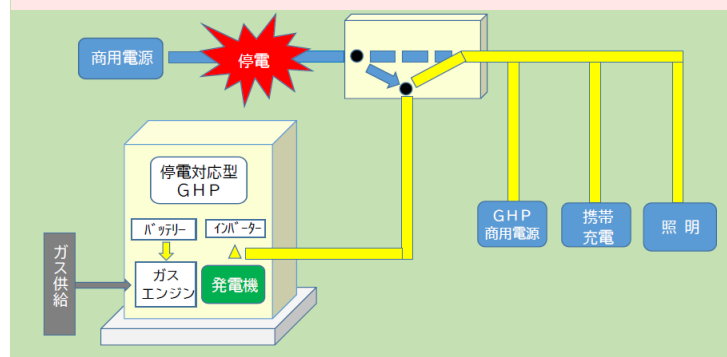
① 全ての体育館に令和7年度に空調設備を設置するための設計委託を実施します

(学校施設課 ☎047-366-7456)

- 目的 熱中症対策や避難所運営の施設環境を改善するため、空調設備を設置
- 対象校 全67校〔小学校46校(旧古ヶ崎南小含む)・中学校20校・市立高校1校〕
- 総事業費 設計委託費 小中高 2億5,979万5千円(6年度)
 工事費 小中高 約61億円(7年度)
 (1校当たり 小学校 約8,000万円・中学校 約1億1,000万円・市立高校 約3億円)
 ※照明をLED化することにより省エネ化を図り、災害時の点灯を可能にする
 スケジュール 6年度設計委託 7年度工事
- 財 源 緊急防災・減災事業債を活用



◎停電時空調・照明・電源が使用出来るよう
 停電対応型室外機を設置(学校体育館)



●学校以外の体育館冷房化の設計委託費	1,945万円
・柿ノ木台公園体育館〔スポーツ課〕	374万6千円
・市民交流会館〔市民自治課〕	420万7千円
・青少年会館〔施設担当室〕	360万5千円
・東部スポーツパーク〔東部クリーンセンター〕	386万1千円
・和名ヶ谷スポーツセンター〔和名ヶ谷クリーンセンター〕	403万1千円

①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり
 (4) 体育館の冷房化及び学校施設の整備

令和6年度予算額：9億6,885万1千円

※うち当初予算 3,466万5千円
 3月補正 9億3,418万6千円

② 快適な教育環境の整備を進めます (会計別予算案 P137,138)

(学校施設課 ☎047-366-7456)

○長寿命化改修 (6・7年度設計委託)
 ～新しい時代の学びの実現や地域の
 実情を踏まえた学校施設の整備～

対象校：1校 (小金北小)
 総事業費：設計委託費 (2ヶ年)
 0千円 (6年度)
 1億271万1千円 (7年度)
 工事費 約16億円 (8年度～)
 スケジュール：6・7年度 設計委託
 8年度～ 工事
 財源：学校施設環境改善交付金を活用

○エレベーター設置 (6年度設計委託)
 ～誰もが支障なく学校生活を送ること
 ができるようバリアフリー化の推進
 ～

対象校：2校 (河原塚小・和名ヶ谷小)
 総事業費：設計委託費1,878万6千円 (6年度)
 工事費 約1億6,000万円 (7年度)
 (1校当たり 約8,000万円)
 スケジュール：6年度 設計委託
 7年度 工事
 財源：学校施設環境改善交付金を活用

○外壁・サッシ改修 (6年度設計委託)
 ～児童・生徒の安全確保、美観向上を
 目的とした外観のリニューアル～

対象校：3校 (梨香台小・大橋小・幸谷小)
 総事業費：設計委託費1,587万9千円 (6年度)
 工事費 約9億円 (7年度)
 (1校当たり 約3億円)
 スケジュール：6年度 設計委託
 7・8年度 工事
 財源：学校施設環境改善交付金を活用

○トイレの洋式化改修 (6年度工事)
 ～快適なトイレのため、洋式化・ドラ
 イ化・自動水栓や自動照明(LED)
 を整備～

対象校：8校 (横須賀小・貝の花小・
 牧野原小・馬橋北小・東部小・
 第三中・六実中・和名ヶ谷中)
 工事費 9億3,418万6千円 (6年3月補正)
 1校当たり 小学校 約1億円
 中学校 約1億4,000万円
 スケジュール：6年度工事
 財源：学校施設環境改善交付金を活用



◎令和2年5月にバリアフリー法の改正により
 バリアフリー化が努力義務化。(長寿命化改
 修工事とは別にエレベーター設置工事を進め
 ます。)



改修前

改修後

◎新築、改修から20年以上経過した学校を
 順次実施。(長寿命化改修工事とは別に
 外壁・サッシ改修工事を進めます。)

①子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり (5) 新たなニーズを踏まえたスポーツ施設の整備

令和6年度予算額：9,700万円

(会計別予算案 P152)

市民が身近な場所でスポーツに親しめるよう、新たなスポーツ施設を整備します

(スポーツ課 ☎047-703-0601)

市民が身近な場所でスポーツを親しめるよう、旧根木内東小学校跡地に新たなスポーツ施設として、多種目に利用できるグラウンドや、アーバンスポーツができる施設の整備を進めます。

また、古ヶ崎河川敷スポーツ広場に、スケートボードパークを整備します。

①旧根木内東小学校跡地の活用

- スポーツ施設整備基本設計委託ほか 4,400万円



画像 ©2024 Digital Earth Technology、Maxar Technologies、地図データ ©2024 20 m

②アーバンスポーツの環境整備

- スケートボードパーク新設工事 5,300万円

□ 予定地 松戸市古ヶ崎地先

□ 施設の一例



レール



カーブボックス

②誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

(1) がん患者支援としてウィッグと胸部補整具購入費等を助成

令和6年度予算額：447万9千円

(会計別予算案 P74)

がん患者ウィッグ及び胸部補整具購入費補助事業

(健康推進課 ☎047-366-7487)

- **目的** がん患者の外見の変化に起因する精神的・経済的負担を軽減し、社会生活を支援するためウィッグ及び胸部補整具の購入・レンタル費用の一部を補助する。
- **対象者** 以下の(1)～(4)の全てを満たすもの
 - (1) 本市に居住し、かつ、本市の住民基本台帳に記録されていること
 - (2) がんと診断され、その治療を受けている、または過去に受けた
 - (3) がん治療に伴う脱毛・乳房切除により、ウィッグ・胸部補整具が必要
 - (4) 国や他の自治体による同様の助成を受けたことがない
- **補助額**
 - (1) ウィッグ 30,000円と購入(レンタル)費用のうち、少ない方の額
 - (2) 胸部補整具 20,000円と購入(レンタル)費用のうち、少ない方の額
- **実施期間** 令和6年4月開始予定

【価格(参考)】

- ・ウィッグ 2万円程度(既製品:人工毛)
10万円程度(セミオーダー)
30万円以上(フルオーダー:人毛)
- ・胸部補整具
パッド(1～6万円)+下着(1万円)
人工乳房(オーダー15万円程度～)

②誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

(2) 子育て支援施設での医療的ケア児の受入れを強化

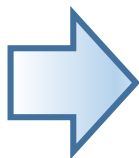
令和6年度予算額：4,494万3千円

(会計別予算案 P56, 57, 59, 62, 69)

国の動向

医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律の改正（令和3年6月18日公布）
医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職の防止に資する。
安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現に寄与する。

地方公共団体、保育所・学校等の設置者の**責務**として明記された。



保育所、幼稚園、放課後児童クラブにおいて

障害児や医療的ケア児を受け入れることが必要

国の動向を踏まえた対応

■保育所向け：手厚い職員配置と特定の職員に負担が集中しない体制の構築

・看護師の配置や、研修体制の充実等に対する支援：2,086万6千円

■幼稚園・幼児教育施設向け：障害児や配慮の必要な児童が等しく支援を受けられる体制の構築

・特別支援教育体制の充実に対する支援：1,020万円

■放課後児童クラブ向け：障害児や医療的ケア児が等しく支援を受けられる体制の構築

・看護師の配置や、補助員の配置に対する支援：1,387万7千円

(保育課 ☎047-366-7351 子育て支援課 047-366-7347 幼児教育課 047-701-5126)

②誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

(3) 医療的ケアを必要とする方が使用する消耗品の購入を補助

(4) 重度訪問介護利用者の大学修学の支援

令和6年度予算額：

(3) 390万円 (4) 289万5千円

(会計別予算案 P40)

①医療的ケア児者の支援体制の充実を図ります

(障害福祉課 ☎047-366-7348)

医療的ケア児者が在宅生活において医療的ケア行為を行う際に必要な「吸引カテーテル」等の衛生材料費の一部を補填することで、医療的ケア児者の生活の質の確保及び経済的負担の軽減を図ります。

●対象品目

・吸引カテーテル ・カニューレバンド ・シリンジ

●予算額 390万円

②重度訪問介護利用者の大学修学支援を実施します

(障害福祉課 ☎047-366-7348)

重度訪問介護利用対象者が大学修学するため、必要な支援体制を大学側が構築するまでの間、通学中及び敷地内における排せつ及び食事等の介護などの身体介護等の実施を支援します。

●予算額 289万5千円



②誰もがいきいきと暮らせるまちづくり (5) グリーンスローモビリティの導入地域を拡大

令和6年度予算額：1,843万2千円

(会計別予算案 P31)

地域の高齢者が主役となって地域を支えるグリスロを新たな地域へ

(高齢者支援課 ☎047-366-7346)

◆グリーンスローモビリティ (略称：グリスロ) 導入状況

導入地域	①河原塚地域 (4自治会：約0.82km ²)	8人乗	河原塚グリーンスローモビリティ運営委員会
	②小金原地区 (19町会：約3.24km ²)	10人乗	小金原地区会
R5年度末	①矢切地区 (19町会：約5.27km ²)	8人乗	矢切地区町会連合会
(導入予定)	②六実六高台地区 (21町会：約3.09km ²)	8人乗	六実六高台グリーンスローモビリティ運営委員会
運用状況	(高齢者の買い物・社会参加等)	⇒	(地域特性に応じた自主的な取組)



買い物



グラウンドゴルフの送迎



イベント活用



夏休みの課外学習での活用



小学校での課外授業



夜警パトロール

<その他の活用状況>

- 歳末防犯パトロールに参加
- 松戸市歯科医師会とコラボした歯科検診の送迎
- 地域包括支援センターとの連携
- 多世代の方への関わり・活用

<エピソード>

- 歩道に座っていた体調不良の方の介助
- 第3回クルマ・社会・パートナーシップ大賞 (部門賞) 「モビリティ・ソリューション賞」の受賞

<新年度>

車両の安全な維持管理及び地域の効率的な運営体制を確立し、新たな地域に車両を1台導入

②誰もがいきいきと暮らせるまちづくり
 (6) 带状疱疹ワクチン接種の助成

令和6年度予算額：2,908万5千円

(会計別予算案 P89)

带状疱疹ワクチン接種の助成を開始します

(予防衛生課 ☎047-366-7483)

●目的 带状疱疹は水痘・带状疱疹ウイルスによる、疼痛を伴う疾患です。带状疱疹の予防接種は現在任意の予防接種ですが、発症率低減・重症化予防の効果が期待されるため、費用の一部助成を実施します。

●対象者 接種日において松戸市に住民登録がある満50歳以上の方

●助成対象 令和6年4月1日以降の接種

●助成内容

ワクチン名	種類	助成費用	接種回数	助成回数
ビケン	生ワクチン	2,000円	1回	1回
シングリックス	不活化ワクチン	5,000円	2回	2回まで

※いずれか一方のみ助成可能

●助成方法

接種場所	助成方法
市内指定医療機関	窓口支払減額
指定医療機関以外	後日還付申請(※)

※還付申請は令和6年7月1日より受付開始予定

③居心地の良い魅力的なまちづくり
 (1) 新拠点ゾーンのまちづくり

令和6年度予算額：41億1,129万9千円
 (会計別予算案 P119, 173)

相模台地区土地区画整理事業を推進

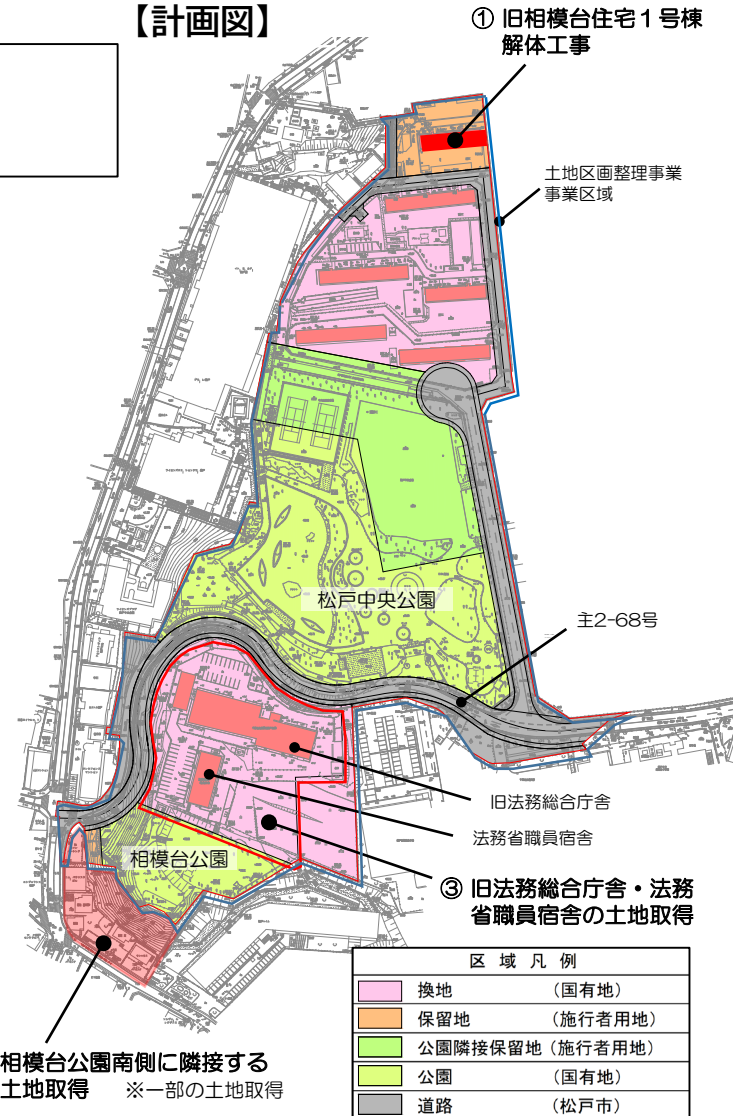
(松戸駅周辺整備振興課 ☎047-366-7086)

相模台の官舎跡地や松戸中央公園等の国有地を活用し、災害対応拠点および賑わい交流拠点の形成を行うことを目的として土地区画整理事業を推進するとともに、まちづくりに資する用地として、旧法務総合庁舎・法務省職員宿舎の国有地を取得します。

- ① 土地区画整理整備業務 (特別会計)
 旧相模台住宅1号棟解体工事 (第2期) 4,006万2千円
- ② まちづくり基本構想推進業務
 相模台公園南側に隣接する土地取得費等 2億7,042万円
- ③ 新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務
 旧法務総合庁舎・法務省職員宿舎の土地取得費
 不動産鑑定 38億円
 81万7千円

② 相模台公園南側に隣接する土地取得 ※一部の土地取得

【計画図】



区域凡例	
換地	(国有地)
保留地	(施行者用地)
公園隣接保留地	(施行者用地)
公園	(国有地)
道路	(松戸市)

③居心地の良い魅力的なまちづくり (2) 新松戸駅東側地区のまちづくり

令和6年度予算額：21億3,747万1千円

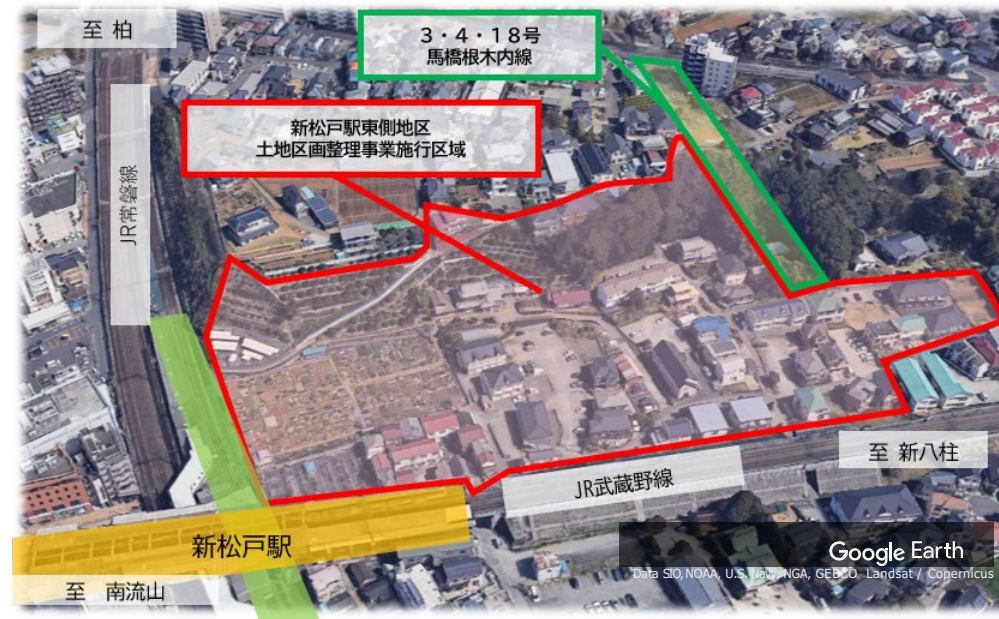
(会計別予算案 P122, 123, 172)

新松戸駅東側のまちづくりを推進

(街づくり課区画整理担当室 ☎047-366-7375)

新松戸駅東側地区について、健全な市街地の形成と地区の課題である狭あい道路の解消、駅前広場や下水道・斜面緑地の整備などを目的として、市施行による土地区画整理事業を推進するために必要な設計等を行います。

また、3・4・18号馬橋根木内線街路整備工事を引き続き実施するとともに、常磐線快速列車の新松戸駅停車実現に向けた関係機関との調整資料作成等を行います。



●新松戸駅東側地区土地区画整理事業（特別会計）

調査設計業務・補償費等 16億387万4千円

●3・4・18号線街路整備

道路築造工事・工事監理業務委託等 5億2,909万7千円

●常磐線快速停車

常磐線快速列車新松戸駅停車資料作成委託 450万円

③居心地の良い魅力的なまちづくり (3) マンション再生等の取り組みへの支援

令和6年度予算額：180万円

(会計別予算案 P112)

マンション再生等合意形成支援補助金の創設

(住宅政策課 ☎047-366-7366)

1 制度の目的

老朽化の程度を把握し、建替えと修繕その他の再生方法について十分に比較検討するための機運を醸成するため、管理組合が行うマンション再生等を目的とした検討活動に掛かる費用の一部を補助します。

2 事業概要

- 事業開始予定 令和6年7月
- 補助予定額 検討活動費の2分の1以内(上限30万円)
- 補助対象となる再生等活動検討活動
 - ① マンションの現状調査や老朽化の判定に関すること
 - ② 建物の再生等方法の比較検討に関すること(但し、修繕のみを行うものは補助対象外)
 - ③ 居住者の意向調査や基本構想・事業計画の作成に関すること 他

3 マンションのライフサイクル(再生等イメージ)



【出典】今後のマンション政策のあり方に関する検討会とりまとめ(参考資料集)

③居心地の良い魅力的なまちづくり
 (4) 自動運転車両の実証調査を実施

令和6年度予算額：2,750万円

(会計別予算案 P121)

地域公共交通計画の策定に向けた先行事業として自動運転車両の実証調査を実施

(交通政策課 ☎047-704-3996)

自動運転の現状の理解と把握や、走行特性・都市部における人・交通に与える影響を踏まえ、松戸市における実用性・社会的受容性の検証を行います。

<事業概要>

【実施時期】

令和6年秋頃（2週間程度）

【実施エリア】

検証条件を満たし、多くの人々が体験しやすいエリア（詳細未定）

【運転方法】

自動運転レベル2

『地域公共交通計画』

- ・移動に関する課題を整理し、調査・分析の結果を基に、今後の目標や方向性を示す交通におけるマスタープラン。
- ・令和6年度より策定に向けた調査・検討を行います。

<予算額>

【歳出】 調査委託料 2,750万円

〔 実証調査（提案・調整・当日サポート等）、ルート設定、3Dマップ作成、車両レンタル、報告書作成 など 〕

【歳入】 国補助金 補助率10/10以内

<車両イメージ>



(BOLDLY株式会社ホームページより)

<自動運転レベル>

運転レベル	運転手	概要
レベル2	常に同乗	<ul style="list-style-type: none"> ・オペレーター(運転手)が同乗し監視 ・複数の操作をシステムが行う ・緊急時やシステムでの対応が困難な部分は手動運転に切り替えオペレーターが対応
レベル4	無し	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔での監視 ・全ての操作をシステムが行う ・緊急時もシステムが対応

③居心地の良い魅力的なまちづくり

(5) 21世紀の森と広場 一部エリアでペット入園開始

令和6年度予算額：655万6千円

(会計別予算案 P125)

公園内広場の一部エリアで、ペットの入園ができるようにします

(公園緑地課21世紀の森と広場管理事務所 ☎047-345-8900)

公園内広場の一部においてペット（犬のみ）の入園を開始するにあたり、利用のルールが守られているか、ペット入園開始前と変わらぬ園内環境が保全されているか等の管理運営を行います。

●**予算額** 655万6千円

●**ペット入園可能エリア** 南口から入園後、つどいの広場東側奥までの園路と、簡易ネットで囲った一部のエリアを可能とし、退園するまではリードをつけたままでの利用とします。

●**開始時期** 令和6年10月予定

利便性向上のため、南駐車場の整備（時間貸し）及び各駐車場の精算機にキャッシュレス機能を導入します。これにより南口も利用し易くなります。

ペット入園可能エリア及び入園ルート



入園可能エリア



④地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり

(1) 事業者の稼ぐ力を高める支援

令和6年度予算額：5,393万9千円

(会計別予算案 P104, 105, 108)

(①②④商工振興課 ③企業立地担当室 ☎047-711-6377)

①松戸ビジネスサポートセンター「ビジまど」

【継続】

経営の専門家が常駐し、売上の向上をはじめとした経営課題の解決に対して、事業者それぞれの実情にあわせた伴走支援を行います。

【設置場所】 商工振興課内

【予算額】 2,273万9千円(委託料)



②市内事業所実態調査【新規】

コロナや物価高騰など、近年事業者を取り巻く環境が著しく変化している中で、市内事業者の経営並びに雇用に関する実態を把握するために、産業分野・企業規模毎の経営課題に関する取組状況等について調査を行います。

【調査対象】 市内2,000事業者

【調査時期】 令和6年7月(予定)

【予算額】 370万円(委託料)

③中小企業設備投資補助金【補助上限額上乘せ】

市内製造業の生産性向上及び賃上げ促進のため、生産性向上目標に加え、賃上げ方針を盛り込んだ設備投資計画を策定した場合、設備投資の経費に対する補助金の上限額を上乘せします。

【補助率】 3分の1

【補助上限額】 200万円 ⇒ 250万円

【予算額】 1,750万円(補助金)
(うち上乘せ分150万円)

④中小企業デジタル化チャレンジ補助金【継続】

人手不足、賃金上昇、物価高騰など企業を取り巻く課題の解決にはデジタル化は不可欠です。生産性や売上の向上につながる事業者のデジタル化の取組みを支援します。

【補助率】 3分の2

【補助上限額】 50万円
(対象費目により異なる)

【予算額】 1,000万円(補助金)

④地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり (2) 松戸駅を中心としたにぎわいを創出

令和6年度予算額：3,802万4千円

(会計別予算案 P119)

公民連携のまちづくりの先行的・試験的取組みとして、活気やにぎわいを創出し、まちの価値を高める取り組みを進めてまいります。

春雨橋親水エリア運営振興実証業務

(松戸駅周辺整備振興課 ☎047-366-7086)

●春雨橋親水エリア運営実証業務関係経費 3,002万4千円

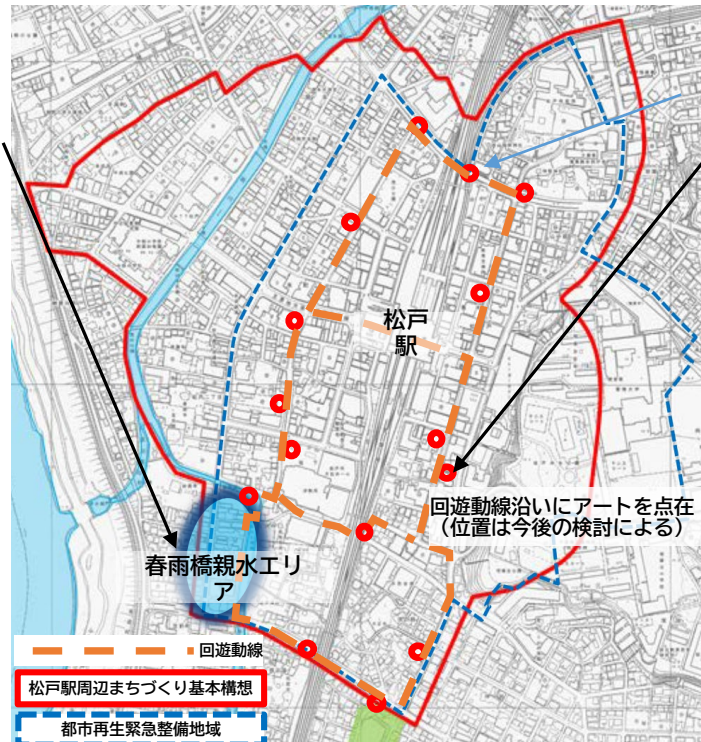
「春雨橋親水エリア」にて、住民参加型のシンポジウムやチャレンジマーケット・市民活動イベント等の実証実験を行ない、松戸駅周辺ならではの商業や人々の交流など、コンテンツを創出し集積させる仕組みづくりを行っていきます。



春雨橋親水広場での交流イメージ



空家のリノベーション活用イメージ



アートを活用したまちづくり推進事業

(松戸駅周辺整備振興課 ☎047-366-7086)

●アートを活用したまちづくり検討委託料 800万円

まち中にアート作品やアート活動を点在させることによって、回遊性の向上や、「アートのまち」としてのシビックプライドを醸成を目指した、アートを活用したまちづくりの検討を行ってまいります。



アート作品のイメージ



アート活動のイメージ

④地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり
(2) 松戸駅を中心としたにぎわいの創出

令和6年度予算額：7,000万円

(会計別予算案 P116)

松戸駅周辺まちづくり推進事業の一つとして松戸駅周辺のにぎわい創出、住環境の改善を目的に坂川沿いに、自然と調和した散策路を整備します。

(河川清流課 ☎047-366-7359)

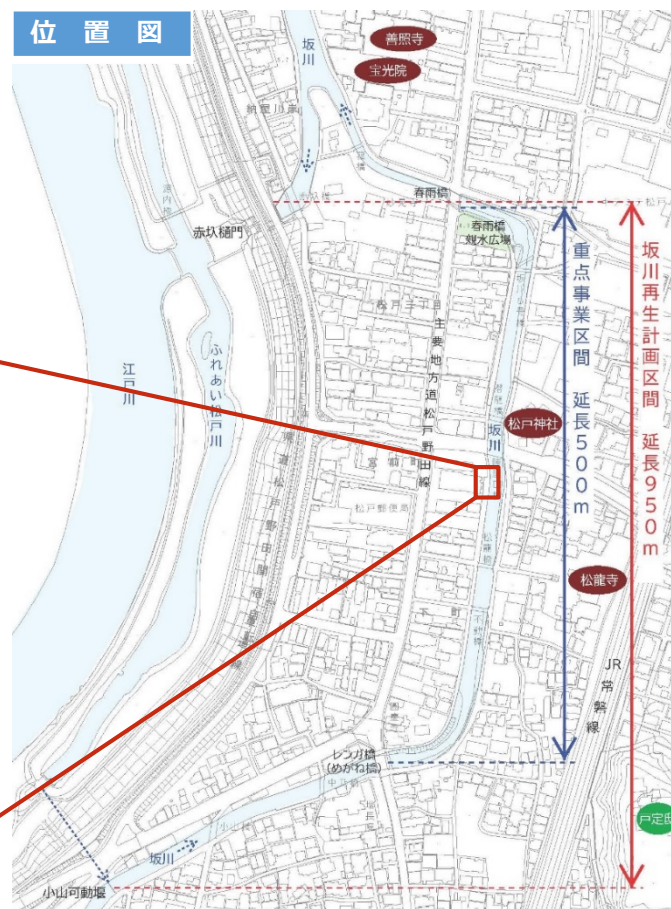
坂川散策路整備事業【整備延長 500m】

工事請負費 7,000万円

- ・実施期間：令和6年度～令和8年度
- ・実施内容：整備延長500m石畳風景観舗装
桜や河川のライトアップ・足元灯など



散策路整備後イメージ



④地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり

(2) 松戸駅を中心としたにぎわいを創出

令和6年度予算額：7,068万5千円

(会計別予算案 P107,110)

松戸駅周辺の更なるにぎわいを創出するため、
松戸にぎわいフェスタをはじめとした定期的なイベントや花火大会を開催

(にぎわい創造課 ☎047-366-7327)

中心市街地活性化エリアマネジメント にぎわい創出事業

委託料 1,520万5千円

松戸駅周辺商店会、町会等と市が連携し、公共空間を活用し、松戸駅周辺のにぎわいを創出するイベントを実施

- ・開催日 年7回
- ・開催地 東口コミュニティロード、ふれあい通り、西口公園、松戸駅西口デッキ、春雨橋親水広場、プラザ広場 等
- ・内容等 回遊性促進を目的に複数の公共空間における同日開催イベント『松戸にぎわいフェスタ』、ビアガーデン、歩行者天国イベント 等



松戸花火大会イン2024

負担金 5,548万円

令和5年度の大会の繰越金を活用し、例年より拡大して花火大会を開催

- ・開催日 令和6年8月3日(土)
- ・開催地 古ヶ崎河川敷スポーツ広場
- ・内容等 打上発数1.5万発(コロナ禍前は1万発)
 - ・キッチンカーによる飲食物の提供
 - ・各種有料席を販売



⑤安全で安心して暮らせるまちづくり (1) 犯罪被害者の経済的支援

令和6年度予算額：145万2千円

(会計別予算案 P16)

犯罪被害者等支援事業補助金 ほか

(市民安全課 ☎047-366-7285)

令和6年4月1日施行予定の「松戸市犯罪被害者等支援条例」に基づき、犯罪被害者等に対し支援金を支給するなど、犯罪被害者等の権利利益の保護や被害の軽減及び回復を図り、もって市民等が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に寄与することを目的とするものです。

★支援金：50万円【補助金】

- | | | |
|-----------|------------------------|-------------|
| ①遺族支援金 | (犯罪により死亡した被害者遺族に対し支給) | 1回 300,000円 |
| ②重傷病支援金 | (犯罪により重傷病を負った被害者に対し支給) | 1回 100,000円 |
| ③性犯罪被害支援金 | (性犯罪被害を受けた被害者に対し支給) | 1回 100,000円 |

★日常生活支援：78万4千円【補助金】

- ④家事等費用 (犯罪被害者等がホームヘルプサービスを利用した場合その費用を助成)
1時間 4,000円を上限、30分単位で利用可能 最大93時間まで
- ⑤一時保育費用 (犯罪被害により、監護すべき子(未就学児)の監護が困難となった場合の費用を助成)
1回 3,000円を上限 最大20回
- ⑥一時預かり費用 (犯罪被害により、監護すべき子(就学児童)の監護が困難となった場合の費用を助成)
1回 3,600円を上限 最大20回
- ⑦配食サービス費用 (食事の用意が困難となった場合の配食サービス費用を助成)
1回 1,000円を上限 最大30回
- ⑧転居等費用 (転居又は家屋の汚損等の復旧に要する費用を助成)
1回 200,000円を上限
- ⑨家事保育等支援金 (④、⑤、⑥、⑦のサービスを申請しない場合※知らない人に頼めない場合等に助成) 1回 50,000円

★裁判手続きに係る旅費等：5万円【補助金】

(公判の期日等の出席、傍聴、捜査機関からの聴取等呼び出し、弁護士との打ち合わせなど上限5万円)

★法律相談、研修会講師謝礼：5万2千円【報償費】

(弁護士法律相談費用10,000円×2時間、研修会講師謝礼16,000円×2回(職員向けと外部向け))

★その他：6万6千円【消耗品費】

(犯罪被害者等支援事業周知用パンフレット5,000枚の作成に係る費用 配布先は警察署他)

⑤安全で安心して暮らせるまちづくり (2) 消防活動体制等の充実強化

令和6年度予算額：5,315万4千円

(会計別予算案 P129, 130, 131)

①迅速で効果的な捜索・情報収集

災害用ドローンの導入

(警防課 ☎047-363-1115)

●予算額 420万4千円

上空から多くの情報収集ができ、また、危険な場所で活動する隊員のリスクを軽減できるドローンを2機導入し、要救助者の迅速な救助及び救命率を向上させ、効果的な活動支援に活用します。



②救急需要対策

新規救急隊の増隊

(消防企画課 ☎047-363-1113)

●予算額 4,799万9千円

増加し続ける救急出場要請に対応するため、救急隊を増隊し、市内14隊体制で市民サービスの維持・向上を図ります。



③通報時の初動体制強化

119番映像通報システムの導入

(情報通信課 ☎047-363-1112)

●予算額 95万1千円

119番通報をした通報者のスマートフォンを活用し、通報者と指令センターとの間で映像を利用したコミュニケーションを行うことで、早期の状況把握や通報者への適切な応急手当に活用します。



⑥人と環境にやさしいまちづくり

(1) 町会・自治会のデジタル化を支援

令和6年度予算額：2,162万8千円

(会計別予算案 P18)

地域の活力の中心である町会・自治会のデジタル化を支援・推進します

(市民自治課 ☎047-366-7318)

◆町会・自治会向け電子回覧板「自治会サポ！」を導入します

- ・リニューアルする松戸市公式LINEアカウントに「自治会サポ！」を連携、市民が利用しやすい環境で、各町会・自治会で電子回覧板を利用できるようになります。
【電子回覧板導入・運用経費】232万1千円

【自治会サポ！の主な機能】

- ▶ **町会・自治会や地域のお知らせをセグメント配信**
これまで回覧板や掲示板上で確認していた情報を簡単に配信し、スマートフォンでタイムリーに受け取ることができます
- ▶ **掲示板で情報共有やコミュニケーション**
会議等で毎回集まらずに、簡単な打合せや連絡、地域内での情報共有はスマートフォンで
- ▶ **アンケート機能で出欠管理**
イベントの募集や出欠確認、いざという時の安否確認にも
- ▶ **自動翻訳機能で多言語対応(6か国語対応)**
外国人住民とのコミュニケーションが円滑に

【リリース時期】令和6年10月上旬予定

- ・町会・自治会や市民のスムーズな電子回覧板の導入・利用を支援するため、各町会・自治会へ個別出張サポートを実施するとともに、コールセンターを設置します。
【委託事業】1,430万7千円
令和6年度…100団体へ実施予定

◆町会・自治会活動デジタル化促進補助金を創設 500万円

- ・町会・自治会での活動デジタル化に向けた取組にかかる費用を補助。デジタル化に取り組みやすい環境づくりを支援します。
1団体当たり補助上限額…10万円



《出張サポートとコールセンターで町会・自治会デジタル化をいつでも安心サポート》



※松戸市内の町会・自治会数 令和6年2月現在 348団体

⑥人と環境にやさしいまちづくり

(2) 市民と共に取り組む脱炭素社会に向けた取り組み

令和6年度予算額：4,008万4千円

(会計別予算案 P90, 91, 92)

ゼロカーボンシティ実現のため市民・事業者への取り組み支援と庁内の取り組みを推進します

(環境政策課 ☎047-366-7089)

●脱炭素社会創造事業 2,481万2千円

○脱炭素政策の調査検討

令和5年度の脱炭素有識者の検討会で発案された市の重点的政策案を具体的に進めるため、専門部会を設置し調査検討を行います。

○市民会議の継続開催

令和5年度に開催した市民会議の参加人数を24人から50人に、開催回数を3回から6回に増やすことにより会議内容を充実させ、さらなる市民の意識醸成・行動変容を促します。

○カーボンニュートラルガスの導入

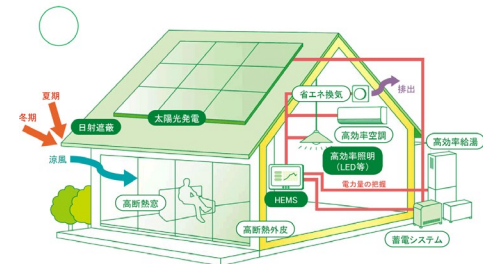
本庁舎をはじめとする公共施設で使用する都市ガスをカーボンニュートラルガスに切り替えることで庁内におけるCO₂の削減に取り組みます。

○自治体間連携によるカーボンオフセット

森林環境譲与税を活用して他市町村の森林整備の費用の一部を負担することにより、その森林整備によって得られたCO₂吸収量と本市のCO₂排出量を相殺します。

●エネルギー対策事業 1,527万2千円

省エネ・創エネ・高断熱を組み合わせ、エネルギー収支をゼロとする「ゼロエネルギー住宅（ZEH）」への補助件数を25件から100件に拡大します。さらに専門機関が事業所に向けて設備改修の提案等を行う「省エネルギー診断」の受診費に対する補助を新設し、市民・事業者の省エネの取組を推進します。



ゼロエネルギー住宅

⑥人と環境にやさしいまちづくり (3) 書かない窓口システムの導入

令和6年度予算額：4,324万1千円

(会計別予算案 P14)

書類作成負荷軽減等による更なる市民サービス向上のため、書かない窓口システムを導入

(情報政策課 ☎047-366-7399)

- 目的

「誰ひとり取り残さない、人に優しいデジタル化」を推進するため、国が調達したクラウド環境で提供される「書かない窓口システム」を導入し、更なる市民サービスの向上を図ります。
- 主な機能
 - (1) 来庁者が一連の手続きで必要とする申請書を、マイナンバーカード等を活用して、氏名・住所・生年月日等を自動入力、複数種類の申請書をまとめて作成。
 - (2) 来庁者から目的を聞き取り、必要な情報を入力することで、複数の所属にまたがる必要な手続きの一覧表を作成。
 - (3) 作成した申請データを他のシステムに連携、入力が不要になることで、職員の作業効率化を図り、市民の待ち時間を削減。
- 手続きの流れ
 - (1) 本人確認を行い、来庁の目的を聞き取り、必要な情報をシステムに入力。
 - (2) マイナンバーカードの読み取り等により住民情報をシステムに自動入力。
 - (3) 必要な手続きの一覧及び各種申請書を自動作成して発行。
- 対象手続き

住民異動、出生、死亡、国民健康保険、福祉など
- 設置場所

松戸市役所新館1階市民課、本館1階国保年金課など
- スケジュール

令和6年5月～12月 システム導入準備
令和7年1月 利用開始予定

⑥人と環境にやさしいまちづくり

(4) 松戸市公式LINEアカウントの全市民向け運用開始

令和6年度予算額：253万円

(会計別予算案 P12)

必要な人が、必要な情報だけを得られるように ~Just for You~ 松戸市公式LINEアカウントを全市民向けにリニューアル

(広報広聴課 ☎047-366-7320)

市民の暮らしやすさを向上させるため、現在子育て世帯向けに運用している松戸市公式LINEアカウントを、全市民向けにリニューアルします。

【目的】

- ①対象者が限定される情報を、対象の市民に確実に届ける
- ②市民が知りたい情報や手続き先へのアクセスを容易にする

【主な導入機能】

- ▶ **対象者・希望者のみに届く市からの情報配信**
年齢・居住地・興味関心に基づいた情報に加え、国保加入者、市営駐輪場利用者など特定対象者向けに配信
- ▶ **利用者が自ら選べるトップメニュー**
利用者が複数のメニューから2つ選べる機能を導入
- ▶ **市への通報機能**
虐待の通報、すぐやる課への依頼など
- ▶ **各種相談窓口の検索機能**
選択肢を選んで相談先の電話番号やメールアドレス等を案内
- ▶ **施設の検索機能**
市民センター等を借りられる部屋別に検索できる機能など

【リニューアル時期】

令和6年10月上旬予定

【リニューアル後イメージ】



利用者が登録した情報に基づき、その利用者に直接関係がある情報を配信

(例) 市営駐輪場定期使用者のインターネット申し込みが始まりました

タブで切り替え可能なトップメニューをカスタマイズ可能
(総合メニューは原則固定、災害時は災害専用メニューのみに)

総合 子育て 防災・防犯

総合 健康・福祉 手続き

総合 市外向け 事業者向け

※メニューの名称やデザインは仮のもの

「通報」ボタンを押すことで、すぐやる課への八子の巣駆除依頼などを写真・位置情報付きで行うことができる